

DTI 《DATE TASK INNOVATION》 終わりになき革新(福島県伊達市)

～『トヨタ生産方式』を市役所行政へ～

取組概要

合併10年を経て実施される段階的な交付税の縮減に耐え得る強靱な行政経営を実現するため、『トヨタ生産方式』を**本気**で行政実務に導入して、原価低減(歳出削減)、組織風土改善、職員意識改革に挑む。

人口 62,436人

担当 市長直轄総合政策課

取組の効果

- ・業務洗出し表・作業手順書作成により業務の「見える化」
⇒改善の基礎となる詳細なデータを獲得
- ・作業手順書による具体的且つ即効性のある改善に着手
- ・業務に係る工数を低減し「活人化」への道を拓く
- ・平成27年度単年度だけで約55,000千円の財政効果

創意・工夫した点

- ・馴染のない言葉や思考方法の普及を図る為にDTI新聞やDTI用語集を発行。
- ・組織の壁を無くして積極的に横展開を図るため、三役も参加する情報共有会議を開催。
- ・小集団活動で全員参加の体制へ。
- ・改善効果額算出し「成果の見える化」でモチベーションUP。

他団体へのアドバイス

- ・トヨタ生産方式の本質は「ものの捉え方・考え方」に有る⇒思考浸透こそ最優先事項
- ・改善は思いつきではなく、緻密なデータと詳細な分析による⇒業務の「見える化」を徹底すること。
- ・即効性ではなく持続性(人財育成)。



整理・整頓・清掃【3S】徹底と機関紙発行



事例発表会のようす【市長講評】